

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **18**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	IV 生涯学習都市
施策名	① 子育ての支援

所管部局	所管部局長の氏名
健康長寿福祉部	中村 悦雄
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

1 関連する個別計画 PLAN

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市保育所再編等推進計画	将来にわたり子どもたちにとってより良い保育を保障するため、地域の特性に配慮しながら、小規模保育所等の統廃合及び社会福祉法人への運営委託等を具体的に進めるために策定	平成23年3月	平成23年度～平成27年度	
京丹後市次世代育成支援対策行動計画(後期計画)	次世代育成支援対策推進法に基づき策定した前期計画について、社会情勢等の変化はもとより、子どもと子育て家庭を取り巻く現状・意識や前期計画の進捗状況等を十分踏まえ、次代を担う子どもと子育て家庭への支援を総合的・計画的に推進することを目的として、後期計画を策定。	平成22年3月	平成22年度～平成26年度	

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があるか(何のために)	『何を対象に』『どのようなことを行うこと(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	核家族化、少子化、共働き家庭の増大と就労形態の変化により、子どもを取り巻く環境は複雑多様化しているため、	安心して子どもを産み、育てやすい環境づくりに向けた保育サービスの内容の見直しなどを行い、	子育てと仕事の両立ができるようにする。	1 子育てと仕事の両立支援
2	出生児童数が減少している現状において、	適正な規模による子ども集団の確保、教育・保育の一体的な提供を行うことで	子どもが健やかに成長できるようにする。	2 子どもの健やかな成長支援 5 子どもの個性・創造性を育む環境整備
3	子育て家庭を取り巻く環境の変化に伴い子育てに対する不安、悩みが複雑化していることから、	丁寧な対応と子育て支援に関する情報提供などを行うとともに、親子の交流・ふれあいの場を提供することで、	子育て支援に対する相談窓口を充実するとともに、子育て支援の環境を整備する。	3 地域における子育ての支援 4 子どもの人権擁護の推進 5 子どもの個性・創造性を育む環境整備

3 目標値など

	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
総合計画	多様なサービス提供をめざします	低年齢児保育利用児童数	265人	H16	275人	H21	425人	H24	360人	H26
		延長保育利用児童数	30人	H16	34人	H21	75人	H24	50人	H26
		休日保育実施保育所数	新規	-	0か所	H21	2か所	H24	6か所	H26
		一時預かり保育延べ利用児童数	新規	-	366人	H21	1,106人	H24	1,000人	H26
		病後児保育(施設型)実施数	新規	-	0か所	H21	0か所	H24	1か所	H26
		放課後児童クラブ利用児童数	65人	H16	303人	H21	337人	H24	330人	H26
		子育て支援センターの設置数	新規	-	6か所	H21	7か所	H24	7か所	H26
みんなで支え合う子育て環境をめざします	ファミリーサポートセンターの登録会員数	新規	-	73人	H21	125人	H24	350人	H26	

	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		直近年度実績値(現状)		目標	
				年度	年度	年度	年度		
個別計画	京丹後市次世代育成支援対策行動計画(後期計画)	市立保育所数		27保育所	H22	25か所	H24	16保育所	H27
		保育所数	通常保育事業	29か所	H21	26か所	H24	保育所再編等推進計画にて設定	
		通常保育定員数		2,510人	H21	2,380人	H24	2,325人	H26
		低年齢児(3歳未満)定員数		275人	H21	425人	H24	360人	H26
		延長実施保育所数	延長保育事業	7か所	H21	10か所	H24	10か所	H26
		延長保育定員数		34人	H21	75人	H24	50人	H26
		夜間保育事業		未実施	H21	未実施	H24	保育所の社会福祉法人営化に併せて検討	
		トワイライトステイ		未実施	H21	未実施	H24	1か所(定員5人)	H26
		休日保育事業		未実施	H21	2か所	H24	6か所(定員100人)	H26
		放課後児童クラブ事業実施数		10か所	H21	11か所	H24	11か所	H26
		放課後児童クラブ事業定員数	H21年度入所児童数は303人	250人	H21	275人	H24	330人	H26
		病後児保育事業(派遣型)		未実施	H21	未実施	H24	検討	H26
		病後児保育事業(施設型)		未実施	H21	未実施	H24	1か所(日数:50日)	H26
		ショートステイ		1か所(利用延人数:303人)	H20	1か所(利用延人数:140人)	H24	1か所(利用延人数:140人)	H26
		一時預かり保育事業		5か所(利用延人数:366人)	H21	6か所(利用延人数:1,106人)	H24	6か所(利用延人数:1,000人)	H26
		特定保育事業		未実施	H21	未実施	H24	検討	H26
		開設数	ファミリーサポートセンター事業	1か所	H21	1か所	H24	1か所	H26
		おねがい会員数		35人	H21	84人	H24	会員数の増加	H26
		まかせて会員数		30人	H21	34人	H24	会員数の増加	H26
		両方会員数		8人	H21	7人	H24	会員数の増加	H26
		地域子育て支援センター事業		6か所	H21	7か所	H24	7か所	H26
		つどいの広場事業		未実施	H21	未実施	H24	2か所	H26
		乳幼児家庭全戸訪問事業		全ての出生児家庭	H21	全ての出生児家庭	H24	全ての出生児家庭	H26
		養育支援訪問事業		40人	H21	18人	H24	該当する全ての児童	H26
		相談員数	心の教育相談員設置事業	10人	H21	10人	H24	10人	H26
		開催回数		週4回	H21	週4回	H24	週4回	H26
		介護職員数	介護職員設置事業	17人	H21	26人	H24	20人	H26
		開催回数		週5回	H21	週5回	H24	週5回	H26
		教育相談員数	教育相談員設置事業	1人	H21	1人	H24	1人	H26
		開催回数		月2回	H21	月2回	H24	月2回	H26
		適応指導教室事業		未実施	H21	実施	H24	1か所	H26
		異世代交流事業		実施	H21	実施	H24	実施	H26
		子育て情報誌等		作成・配布	H21.6	2,500部作成・配布	H24	3年に一度の発行	
		子育てパンフレット		継続して配布	H21	継続配布(各種)	H24	各健診・事業で継続配布	H26
		要介護児童対策地域協議会	子育てネットワークの構築	設置	H18.8	継続(代表者会議1回)	H24	継続	H26
		ケース会議		随時開催	H21	随時(延134回)	H24	その他の地域におけるネットワークの検討	H26
ケース進行管理会議	2月毎に開催	H21		7回	H24	その他の地域におけるネットワークの検討	H26		

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業		予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果		
	事業内容(実績)	担当課	H24決算額	H25予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性
1 子育てと仕事の両立支援	1 高等技能訓練促進費事業	生活福祉課	-	1,200(300)	事業実施が必要な年度に実施										
	2 自立支援教育訓練給付金事業	生活福祉課	-	200(125)	平成24年度予算未執行										
	3 ひとり親家庭自立促進計画策定事業	生活福祉課	113	246(246)	なし	単費	○	内部管理	-	-	-	-	1,3	B	現状維持
	4 放課後児童健全育成事業【方針2にも該当】	子ども未来課	115,664	117,436(62,291)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	B	現状維持
	5 放課後児童健全育成事業【明許繰越】	子ども未来課	-	38,575	平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
	6 保育業務委託事業	子ども未来課	239,028	241,070(136,502)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	1	S	現状維持
	7 保育所保育事業等補助金	子ども未来課	5,363	5,363(1,873)	市規定	府・一部	含む	サービス	事業者	補	4	民間補充福祉増進	1	A	現状維持
2 子どもの健やかな成長支援	1 児童扶養手当等支給事業	生活福祉課	218,265	221,166(147,639)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	1,3	A	現状維持
	2 児童入所施設措置事業	生活福祉課	306	1,030(295)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	1,3	A	現状維持
	3 児童手当支給事業	生活福祉課	929,637	902,389(142,918)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	2	A	現状維持
	4 弥栄統合保育所整備事業	子ども未来課	-	27,310(1,110)	平成25年度新規事業										
	5 保育所管理運営事業	子ども未来課	190,480	170,016(72,821)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	S	現状維持
	6 保育所整備事業	子ども未来課	13,146	16,100(16,100)	なし	単費	○	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	C	終了・廃止
	7 保育所施設耐震化事業【明許繰越】	子ども未来課	6,869	-	なし	単費	○	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	C	終了・廃止
	8 保育所施設耐震化事業	子ども未来課	36,566	-	なし	単費	○	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	C	終了・廃止
	9 峰山統合保育所整備事業	子ども未来課	42,789	112,857(9,657)	なし	単費	○	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	S	拡大
	10 峰山統合保育所整備事業【明許繰越】	子ども未来課	-	21,500	平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
	11 久美浜統合保育所整備事業	子ども未来課	32,717	736,486(86)	なし	単費	○	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	S	拡大
	12 久美浜統合保育所整備事業【明許繰越】	子ども未来課	-	37,688	平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
	13 保育所一般経費	子ども未来課	546,522	562,752(280,125)	なし	国・一部	含む	サービス	市民	直・委・補・負	4	民間補充福祉増進	2	S	現状維持
	14 放課後児童健全育成事業【再掲】方針1	子ども未来課	115,664	117,436(62,291)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	B	現状維持
3 地域における子育ての支援	1 次世代育成支援対策事業	子ども未来課	280	-	なし	単費	○	サービス	市民	直	6	生命財産権利保護	3	A	終了・廃止
	2 ファミリーサポートセンター事業	子ども未来課	425	200(100)	なし	国・一部	含む	サービス	市民	直	4	民間補充福祉増進	3	A	現状維持
	3 子育て支援センター事業	子ども未来課	10,320	10,732(7,581)	市規定	国・一部	含む	サービス	市民	直	4	民間補充福祉増進	3	A	現状維持
	4 子育て短期支援事業	子ども未来課	566	973(487)	義務	国・一部	含む	-	-	-	-	-	3	A	現状維持
4 子どもの人権擁護の推進	1 家庭こども相談室事業	子ども未来課	1,173	232(232)	市規定	府・一部	含む	サービス	市民	直	5	生活支援安全網	3	A	拡大
5 子どもの個性・創造性を育む環境整備 施策方針への位置付けが困難な事業	1 子ども未来まちづくり審議会事業	子ども未来課	31	184(184)	市規定	単費	○	内部管理	-	-	-	-	3	S	拡大
	2 児童福祉総務一般経費	子ども未来課	1,313	616(616)	なし	単費	○	内部管理	-	-	-	-	2	C	現状維持
計			2,391,573	3,226,321(881,288)											

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26～28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	なし		

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	06母子家庭等対策総合支援事業			
細事業名	05 ひとり親家庭自立促進計画策定事業					決算書	P.150
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
113千円		170千円	57千円	66.4%	170千円		
目的	第2次ひとり親家庭等自立促進計画（平成26年度～平成30年度）を平成26年4月に策定予定であり、アンケート調査を行い、ひとり親家庭等の状況を把握する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○需用費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（アンケート用紙） 6千円 ・印刷製本費（アンケート返信用封筒） 10千円 <p>○役務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費（アンケート送付・回収郵送代） 97千円 <p>※アンケート送付件数：700件（母子：523件、父子：114件、寡婦：63件） ※アンケート回収件数：282件（母子：206件、父子：53件、寡婦：23件）</p>						
主な財源							
評価・課題等	ひとり親家庭等の実態を把握することで、第1次計画での問題点や課題を明確にすることができた。						
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	02放課後児童健全育成事業					
細事業名	01 放課後児童健全育成事業			決算書 P.148					
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援					
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額					
115,664千円		154,320千円	38,656千円	74.9% 116,759千円					
目的	保護者の就労等により、放課後及び長期休業期の昼間に家庭保育を受けることのできない児童に対し、安全で充実した生活の場を与えることにより、その健全な育成を図る。								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>保護者の就労等により、放課後及び長期休業期の昼間に家庭保育を受けることのできない小学校1年生から4年生の児童を対象に、安心して生活できる場を提供することで、子どもたちの健やかな成長に努めた。</p> <p>○開設状況 年間開設日数：287日 開設時間：授業終了後～午後6時30分（長期休業期及び土曜日は午前7時30分～） 年間平均児童数：337人（前年度比34人増） 〔 峰山49人・峰山長岡19人・峰山吉原29人・大宮58人・大宮周枳29人 網野9人・網野南26人・網野北24人・丹後20人・弥栄34人・久美浜40人 〕</p> <p>○需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 3,644千円 ○委託料（設計監理、消防設備等保守点検、児童送迎車運転） 12,825千円 ○放課後児童健全育成事業委託料 98,009千円 ○その他の経費 1,186千円 役務費、備品購入費（DVDプレイヤー）、公課費ほか</p>								
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>115,745千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■平成25年度への繰越事業 ・新山保育所耐震補強及び改修等工事 監理委託料 1,575千円 工事請負費 37,000千円 ※平成25年8月完了予定</p>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	115,745千円		実質的な予算執行率	99.9%	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	115,745千円							
	実質的な予算執行率	99.9%							
主な財源	使用料	放課後児童健全育成事業利用料	21,534千円						
	使用料	公有財産使用料	7,363千円						
	国補	のびのび育つ子ども応援事業補助金（2/3）	17,140千円						
	府補	のびのび育つ子ども応援事業補助金（2/3）	1,504千円						
	市債	放課後児童健全育成施設整備事業債（合併特例債）	1,800千円						
評価・課題等	<p>○児童に安心して生活できる場を継続的に提供することで、子どもたちの健やかな成長に努めることができた。同時に、保護者に対しては、仕事と子育ての両立支援を図ることができた。</p> <p>○共働きや一人親家庭等の増加に伴い、放課後児童クラブへの利用希望は年々増加していることから、受け入れ施設の確保が課題である。</p>								
事業所管課		教育委員会事務局／子ども未来課							

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	03保育所委託事業		
細事業名	01 保育業務委託事業				決算書	P.156
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
239,028千円		239,029千円	1千円	99.9%	230,773千円	
目的	保護者の就労環境の変化等により、家庭で保育に欠ける乳児や児童の健全な心身の発達を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>民間認可保育所の「ゆうかり乳児保育所」に、2か月以上児から2歳児までの保育を委託し、乳幼児保育に対応するとともに、公立保育所である「峰山保育所」、「網野保育所」の運営を社会福祉法人に委託して保育時間の延長や休日保育など、保護者の保育ニーズに対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 乳幼児保育委託料 50,424千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ ゆうかり乳児保育所 <ul style="list-style-type: none"> 定員30人 平成25年3月入所児童数 = 30人 ○ 保育所運営委託料 188,604千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 峰山保育所 <ul style="list-style-type: none"> 定員150人 平成25年3月入所児童数 = 141人 通常保育業務 86,584千円 延長保育業務 6,701千円 休日保育業務（利用実績 169人） 1,335千円 障害児保育業務 9,708千円 一時預かり業務（利用実績 511人） 1,942千円 その他（民間社会福祉施設サービス向上） 2,517千円 ・ 網野保育所 <ul style="list-style-type: none"> 定員90人 平成25年3月入所児童数 = 88人 通常保育業務 68,866千円 延長保育業務 6,701千円 休日保育業務（利用実績 227人） 1,409千円 一時預かり業務（利用実績 61人） 1,941千円 その他（民間社会福祉施設サービス向上） 900千円 					
主な財源	負担金	保育料現年度分				68,624千円
	国負	保育所運営費負担金（1/2）				19,714千円
	府負	保育所運営費負担金（1/4）				9,857千円
	府補	休日・夜間保育事業費補助金				1,456千円
	諸収入	延長保育利用料				965千円
評価・課題等	<p>○乳児保育希望に対し、待機児童を生じることなく受入することができた。 ○保育所運営委託に伴って、引き続き、保育時間の延長、休日保育など実施して、保護者の子育てと仕事の両立支援に繋がった。</p>					
事業所管課		教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	03保育所委託事業		
細事業名	02 保育所保育事業等補助金				決算書	P.156
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
5,363千円		5,363千円	0千円	100.0%	5,448千円	
目的	事業の円滑な運営ができるよう体制作り等に対して補助金を交付し、乳児保育等の特別保育事業を推進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>民間認可保育所である「ゆうかり乳児保育所」が行う延長保育などの実施に対し補助を行った。</p> <p>○ゆうかり乳児保育所保育事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育促進事業 4,853千円 <ul style="list-style-type: none"> 延長保育実施のための人件費等 延長保育利用児童数 年間延べ641人 ・民間社会福祉施設サービス向上事業 510千円 <ul style="list-style-type: none"> (遊戯室・玄関壁面・廊下・階段塗装工事、第三者評価受診) 					
主な財源	府補	延長保育促進事業費補助金 (2/3)			3,235千円	
	府補	民間社会福祉施設サービス向上補助金 (1/2)			255千円	
評価・課題等	<p>○乳児の延長保育の実施により、子育てと仕事の両立支援を図った。</p> <p>○施設修繕及び第三者評価受診への支援を行うことで、乳児保育の受入体制を整え、多様な保育ニーズに対応した。</p> <p>○昨今の保育を取り巻く環境や施策等の変化に伴い、補助対象事業が適正であるか見極めながら事業を行っていく必要がある。</p>					
事業所管課		教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	02児童扶養手当等支給事業																			
細事業名	01 児童扶養手当等支給事業			決算書 P.150																			
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援																			
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																			
218,265千円		218,279千円	14千円	99.9 % 224,960千円																			
目的	離婚等により父親若しくは母親のいない家庭の児童、身体や精神に中程度以上の障害のある児童が健やかに成長するよう、その家庭の生活の安定と自立を促進する。																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>離婚等により父親若しくは母親のいない家庭の児童の心身が健やかに成長するように、その家庭の生活の安定と自立のため、その児童を監護する母または父等に児童扶養手当を支給した。(支給金額：全部支給41,430円。一部支給9,780円～41,420円。児童2人は5,000円、3人はさらに3,000円加算)</p> <p>また、身体や精神に中程度以上の障害のある児童を家庭で養育、介護している保護者に対して支給される特別児童扶養手当について、京都府への申請書等の進達事務を行った。(支給金額：1級50,400円、2級33,570円)</p>																						
	<p>○児童扶養手当</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度末</th> <th>平成24年度末</th> <th>平成25年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひとり親家庭数</td> <td>652世帯</td> <td>688世帯</td> <td>686世帯</td> </tr> <tr> <td>児童扶養手当対象者</td> <td>554人</td> <td>547人</td> <td>547人</td> </tr> <tr> <td>うち新規認定者</td> <td>147人</td> <td>59人</td> <td>67人</td> </tr> <tr> <td>児童扶養手当受給者</td> <td>484人</td> <td>479人</td> <td>462人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ひとり親家庭の内訳(母子家庭564世帯、父子家庭122世帯)</p> <p>※平成25年3月末児童扶養手当対象者の内訳 全部支給：217人、一部：245人、全部停止：85人 合計：547人</p> <p>○特別児童扶養手当 対象者数：98人(うち平成24年度新規認定者：9人)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童扶養手当管理システム保守委託料 299千円 児童扶養手当管理システム改修委託料 210千円 児童扶養手当給付費 216,813千円 過年度児童扶養手当給付費国庫負担金返還金 502千円 その他事務費(旅費、消耗品費、通信運搬費) 441千円 					平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	ひとり親家庭数	652世帯	688世帯	686世帯	児童扶養手当対象者	554人	547人	547人	うち新規認定者	147人	59人	67人	児童扶養手当受給者	484人	479人
	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末																				
ひとり親家庭数	652世帯	688世帯	686世帯																				
児童扶養手当対象者	554人	547人	547人																				
うち新規認定者	147人	59人	67人																				
児童扶養手当受給者	484人	479人	462人																				
主な財源	国負	児童扶養手当給付費国庫負担金	72,351千円																				
	国委	特別児童扶養手当事務委託金	151千円																				
評価・課題等	<p>○離婚等によりひとり親となった家庭に対し、手当を支給することにより、その家庭の生活の安定と自立促進を行うことができた。</p> <p>○支給可能な世帯の申請漏れがないよう、今後も関係課と連携を密にするとともに制度の周知徹底を行っていくことが必要である。</p>																						
事業所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	03児童入所施設措置事業														
細事業名	01 児童入所施設措置事業				決算書	P.152												
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援													
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額													
306千円		309千円	3千円	99.0%	1,023千円													
目的	母等と監護される児童が福祉に欠ける場合には母子生活支援施設に母子を保護し、経済的理由で入院助産ができない場合は助産施設に措置することで、福祉の向上を図る。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○母子生活支援施設入所措置について 平成24年度の入所者：7人（3世帯） （京都府立東山ファミリーホーム入所のため、負担金なし）</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設入所面談職員旅費 35千円 有料道路通行料 16千円 （緊急措置による一時保護所までの送迎等） <p>○助産施設入所措置について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 助産施設入所措置費（1件） 255千円 							平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	利用件数	2	1	0	1	1
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度												
利用件数	2	1	0	1	1													
主な財源	国負 児童入所施設措置費等負担金（1/2）				127千円													
	府負 児童入所施設措置費等負担金（1/4）				64千円													
評価・課題等	DV被害者等に対して、保護、支援を行うとともに、経済的に入院助産が受けられない妊産婦に対して指定助産施設の提供を行うことで、安心して出産を行うための支援ができた。																	
事業所管課		健康長寿福祉部／生活福祉課																

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	04児童手当支給事業	
細事業名	01 児童手当支給事業			決算書 P.152	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額	
929,637千円		929,667千円	30千円	99.9 % 990,850千円	
目的	子ども手当及び児童手当を支給することで、次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	平成24年3月までは、子ども手当の支給等に関する特別措置法、平成24年度以降については、特別措置法の規定を踏まえ、制度改正された児童手当法と、それぞれの制度に基づき支給を行った。				
	○子ども手当給付費：H24年2月～H24年3月支給分内訳（特別措置法）184,945千円				
	区 分		支給月額	延べ児童数	金 額
	0～3歳未満	被用者	15,000円	1,606	24,090 千円
		非被用者		643	9,645 千円
	3歳以上～ 小学校修了前	第1,2子	10,000円	8,557	85,570 千円
		第3子以降	15,000円	1,804	27,060 千円
	中学生		10,000円	3,858	38,580 千円
	合計			16,468	184,945 千円
	○児童手当給付費：H24年4月～H25年3月支給分内訳 736,220千円				
区 分		支給月額	延べ児童数	金 額	
0～3歳未満	被用者	15,000円	6,745	101,175 千円	
	非被用者		2,540	38,100 千円	
3歳以上～ 小学校修了前	第1,2子	10,000円	33,592	335,920 千円	
	第3子以降	15,000円	6,788	101,820 千円	
中学生		10,000円	15,556	155,560 千円	
特例給付		5,000円	729	3,645 千円	
合計			65,950	736,220 千円	
○ 事務経費（説明会旅費、消耗品費、封筒印刷代、郵送料、委託料）				2,319千円	
児童手当システム改修費負担金				2,251千円	
過年度子ども手当交付金確定に伴う返還金				3,902千円	
主な財源	国負	児童手当負担金	643,464千円		
	府負	児童手当負担金	138,865千円		
	府補	京都府子育て支援特別対策事業費補助金（10/10）	2,250千円		
評価・課題等	制度改正に伴う事務処理及びシステム改修において、スムーズに移行ができ、適正な処理により子ども手当及び児童手当を支給することができた。				
事業所管課		健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	02保育所管理運営事業	
細事業名	01 保育所管理運営事業			決算書 P.152	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額	
190,480千円		191,344千円	864千円	99.5 % 177,190千円	
目的	保護者の就労等で、家庭での保育に欠ける児童を保護者に代わって保育するとともに、入所する児童にとってふさわしい生活の場となるよう環境整備を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	16保育所において、保護者の就労等により保育に欠ける状況にある児童を保育するため、保育材料費、賄材料費や施設の維持管理経費など、必要な経費を支出した。				
		保育所数	3歳未満児童数	3歳以上児童数	合計
	峰山町	2 (5)	24	171	195
	大宮町	2	89	227	316
	網野町	4	69	190	259
	丹後町	2	46	106	152
	弥栄町	3 (5)	30	113	143
	久美浜町	3 (5)	67	202	269
	計	16 (23)	325	1,009	1,334
	※仮設保育所及び保育所の合計。加[]内は条例上の保育所数。(H25.3.31現在)				
〔支出内容〕					
1. 保育所の運営に関する経費(104,577千円)					
○ 保育材料費ほか消耗品費	17,416千円	○ 給食賄材料費	83,440千円		
○ 施設備品、保育備品	2,719千円	○ コピー機借上料	389千円		
○ 砂場の砂、園庭の土	150千円	○ その他運営費	463千円		
2. 施設の維持管理に関する経費(85,903千円)					
○ 燃料費、光熱水費	39,679千円	○ 通信運搬費	2,755千円		
○ 施設・備品等一般修繕	3,768千円	○ 清掃用具借上料ほか	384千円		
○ 手数料	522千円	○ 浄化槽維持管理	1,953千円		
○ 施設警備委託料	1,541千円	○ その他委託料	3,508千円		
○ 施設改修等工事(旧善王寺保育所解体、峰山保育所改修ほか)					
・ 設計監理委託料	1,838千円				
・ 工事費	29,955千円				
主な財源	負担金 保育料現年度分			92,984千円	
	諸収入 保育所職員給食費			13,608千円	
	諸収入 幼稚園給食費			2,990千円	
	寄付金 ふるさと応援寄附金			100千円	
評価・課題等	○保育に欠ける児童を待機させることも無く預かることができ、保育所として円滑な運営を実施することができた。 ○今後は、施設の老朽化が進むとともに修繕等の維持管理経費が増加することが予測されるため、計画的に修繕を行っていく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	06保育所整備事業		
細事業名	01 保育所整備事業				決算書	P.156
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
13,146千円		13,146千円	0千円	100.0%	0千円	
目的	5月17日に大宮北保育所が落雷被害を受けたため、今後の落雷対策を講じる。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>大宮北保育所の電気、機械設備に多額の被害をもたらした落雷について、避雷針、避雷器などの設置工事を施工し落雷対策を講じた。</p> <p><工事の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避雷針設置工事 消イオン容量型避雷針 2基 ・ 避雷器設置工事 避雷器 129個 <p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大宮北保育所避雷針等設置工事設計・工事監理業務 945 千円 ○ 工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大宮北保育所避雷針等設置工事 12,201 千円 					
主な財源	市債 児童福祉施設整備事業債（合併特例債）				12,500千円	
評価・課題等	落雷対策を講じたことにより児童の安全確保及び保育所の電気、機械設備などを落雷から守ることができ、安全・安心な保育運営の確保ができた。					
事業所管課		教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	06保育所整備事業		
細事業名	02 保育所施設耐震化事業（繰越）				決算書	P.156
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
6,869千円		7,307千円	438千円	94.0%	7,307千円	
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、耐震化対策として仮設保育所の整備、代替施設の改修及び改修戻しの整備を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>峰山管内仮設保育所、島津保育所代替施設の付帯工事を実施した。</p> <p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 峰山管内仮設保育所賃貸借業務追加工事設計業務委託料 283 千円 ※保育室手洗い場等水道工事の追加業務 ○ 工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 峰山仮設保育所 暗渠排水工事 168 千円 ・ 峰山仮設保育所 安全策設置工事（フェンス L=76m） 525 千円 ・ 峰山仮設保育所 駐車場用地土壌改良工事 1,271 千円 ・ 峰山仮設保育所 駐車場雪（排雪土）撤去工事 368 千円 ・ 峰山仮設保育所 園庭土壌改良工事 830 千円 ・ 峰山管内仮設保育所賃貸借業務追加工事 1,722 千円 保育室手洗蛇口24か所、足洗い場1か所、プール用水道1か所 ・ 峰山仮設保育所 外灯設置工事（6か所） 276 千円 ・ 峰山仮設保育所 駐車場出入り口カーブミラー設置工事 294 千円 ・ 島津保育所代替施設 厨房エアコン移設工事 303 千円 ・ 島津保育所代替施設 厨房改修工事 220 千円 ・ 島津保育所代替施設 トイレ漏水改修工事 483 千円 ・ 島津保育所代替施設 LAN配線接続工事 126 千円 					
主な財源						
評価・課題等	京丹後市保育所等推進計画に基づいた峰山管内仮設保育所、島津保育所代替施設の付帯工事により、安全・安心な保育の提供が可能となった。					
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	06保育所整備事業		
細事業名	02 保育所施設耐震化事業				決算書	P.156
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
36,566千円		36,569千円	3千円	99.9%	37,877千円	
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、耐震強度が不足している保育所について、耐震補強及び改修工事を図り、安心・安全な環境で保育運営を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>島津保育所の耐震補強工事、改修工事及び付帯工事に加え、工事期間中に使用した代替施設（島津勤労者と子どものセンター）の改修戻し工事を施工し、厨房機器及び大型備品について引越作業を委託した。</p> <p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 島津保育所と代替施設間のコピー機移設 45 千円 (島津保育所⇄代替施設) ○ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 島津保育所耐震補強及び改修工事・工事監理業務 2,100 千円 ・ 島津保育所と代替施設間の厨房など大型備品引越業務 300 千円 (島津保育所⇄代替施設) ○ 工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 島津保育所 耐震補強及び改修工事 30,702 千円 ・ 島津保育所 光ケーブル撤去工事 137 千円 ・ 島津保育所 放送設備等再設置工事 16 千円 ・ 島津保育所 機械警備機器撤去及び設置工事 189 千円 ・ 島津保育所 光ケーブル引込工事 341 千円 ・ 島津保育所代替施設 改修戻し工事 2,736 千円 					
主な財源	市債	児童福祉施設整備事業債（一般財源化分）				16,400千円
	市債	児童福祉施設整備事業債（合併特例債）				15,500千円
評価・課題等	京丹後市保育所再編等推進計画に基づいた耐震補強を実施したことにより、安全・安心な保育の提供が可能となった。					
事業所管課		教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	08峰山統合保育所整備事業						
細事業名	01 峰山統合保育所整備事業			決算書 P.156						
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援						
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額						
42,789千円		64,311千円	21,522千円	66.5 % 4,133千円						
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、吉原、長岡、新山、丹波の4保育所統合と併せ、幼稚園、子育て支援センターを一体的に整備し、新たに施設整備を図る。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成26年度中に開所するため、取得用地の不動産鑑定及び用地を購入した。また新施設予定地にある峰山放課後児童クラブの建物解体工事設計と地質調査を実施した。</p> <p>仮設により運営している保育所については、駐車場の舗装及び施設設備工事により改善を図るとともに、仮設保育所のリース料を支払った。</p> <p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地取得契約に係る収入印紙代金 30 千円 ○ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 峰山放課後児童クラブ解体工事設計業務 1,312 千円 ・ (仮称) 峰山統合保育所・幼稚園地質調査業務 4,219 千円 ・ (仮称) 峰山統合保育所・幼稚園建設予定地不動産鑑定業務 291 千円 ○ 使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 峰山管内仮設保育所賃貸借業務 (リース料) 4,133 千円 ○ 工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 峰山仮設保育所駐車場舗装工事 2,332 千円 (アスファルト舗装 999㎡) ○ 公有財産購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地購入 (2地権者3筆 2,930㎡) 30,472 千円 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>42,811千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■平成25年度への繰越事業 21,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計委託料 12,500千円 ※平成25年11月完了予定 ・ 測量設計委託料 9,000千円 ※平成25年8月完了 				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	42,811千円		実質的な予算執行率	99.9%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	42,811千円								
	実質的な予算執行率	99.9%								
主な財源	府補	未来づくり交付金 (峰山統合保育所仮設保育所設置事業)	1,832千円							
	市債	児童福祉施設整備事業債 (一般財源化分)	1,400千円							
	市債	児童福祉施設整備事業債 (合併特例債)	31,900千円							
評価・課題等	<p>○新築工事に向け土地の取得、建設予定地の地質調査、既存建物の解体設計ができた。</p> <p>○仮設保育所の駐車場については、アスファルト舗装ができたことで、安心して児童の送迎ができるようになった。</p>									
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課									

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	10久美浜統合保育所整備事業	
細事業名	01 久美浜統合保育所整備事業			決算書	P.158
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
32,717千円		70,551千円	37,834千円	46.3%	2,886千円
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、湊、田村、神野の3保育所統合と併せ、幼稚園、子育て支援センターを一体的に整備し、新たに施設整備を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成26年度から開所するため、用地を不動産鑑定し、一部を購入し、平成25年度中に造成工事を実施するため、測量設計を行った。また、仮設保育所のリース料を支払った。</p> <p><支払内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得契約に係る収入印紙代金 68 千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)久美浜統合保育所用地整備測量業務 1,090 千円 ・(仮称)久美浜統合保育所建設予定地不動産鑑定業務 481 千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・久美浜管内仮設保育所賃貸借業務(リース料) 2,885 千円 ○工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・久美浜管内仮設保育所賃貸借業務追加工事 444 千円 ○公有財産購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)久美浜統合保育所・幼稚園用地購入 27,749 千円 (7地権者8筆 4,080.76㎡) 				
			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	32,863千円
			実質的な予算執行率	99.5%	
		■平成25年度への繰越事業	37,688千円		
		・実施設計、測量、測量設計、地質調査委託料		17,657 千円	
		※平成25年10月完了予定			
		・公有財産購入費(7地権者7筆 2,945.73㎡)		20,031 千円	
		※平成25年6月完了			
主な財源	市債	児童福祉施設整備事業債(合併特例債)		3,200千円	
	市債	児童福祉施設整備事業債(過疎対策債)		25,900千円	
	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)		2,800千円	
評価・課題等	<p>○新築工事に向け土地の取得、建設予定地の測量設計を進めることができた。</p> <p>○仮設保育所賃貸借業務追加工事により仮設保育所の児童手洗場の蛇口の数を増やしたことで、手洗い時の混雑が解消された。</p>				
事業所管課		教育委員会事務局/子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	50保育所一般経費	
細事業名	01 保育所一般経費			決算書	P.158
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
546,522千円		547,392千円	870千円	99.8%	547,582千円
目的	保育所入所児童の健康管理、臨時職員の雇用、職員等の研修、児童の送迎バス運行、給食調理業務等により保育所の円滑な運営を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>保育所における保育を円滑に実施するため、臨時保育士の雇用や児童の健康管理経費、給食調理業務や広域入所委託費などの必要経費と、職員の資質向上のための研修経費を支出した。</p> <p>〔支出内容〕</p> <p>1. 保育所運営に関する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員（保育士、調理員）賃金及び共済（社保、労災、雇保） 415,458千円 ○ 健康診断実施手数料（非常勤職員） 221千円 ○ 給食調理業務委託料（市内11保育所） 61,407千円 ○ 児童送迎運行、遠足等バス借上費用等 35,893千円 ○ 保育所用地借上料及び建物火災保険料 2,752千円 ○ 広域入所委託料（他市町村への入所委託費） ※実績7人 2,166千円 ○ 認可外保育施設運営費補助等（こどもの森保育園） 87千円 ○ その他（日本スポーツ振興センター・府保育協会負担金ほか） 14,744千円 <p>2. 児童の健康管理に関する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 嘱託医報酬（内科、歯科）、費用弁償等 4,853千円 ○ 入所児童の尿・ぎょう虫検査手数料等 404千円 <p>3. 職員の研修に関する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 講師謝礼、研修等参加旅費、負担金等 528千円 <p>4. 一時預かり事業関係経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時等職員賃金、保育材料費 8,009千円 <p>延べ利用児童数 534人 （大宮南保育所192人、網野みなみ保育所212人、丹後保育所30人、こうりゅう保育所100人）</p>				
主な財源	負担金	保育料現年度分			266,788千円
	国負,府負	保育所運営費負担金（広域入所分1/2、1/4）			83千円
	国補	次世代育成支援対策交付金（1/2）			736千円
	府補	子育て支援特別対策事業費補助金			283千円
	諸収入	広域入所児童受託保育料、延長保育料、保育所給食調理機器類貸付料ほか			7,540千円
評価・課題等	保育所運営を実施するために必要な、施設管理、職員確保、児童・職員の健康管理などの業務を実施することで、円滑な保育所運営に寄与する事ができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	03次世代育成支援対策事業			
細事業名	01 次世代育成支援対策事業					決算書	P.148
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
280千円		281千円	1千円	99.6%	0千円		
目的	子育てに関する情報などを提供し、保護者の抱える子育て不安の軽減と家庭における子育てを支援する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	平成21年度に作成した「子育て応援ハンドブック」に掲載しているサービスの内容、保育所の統廃合等による設置施設の変更などが生じているため、改定版を作成し就学前児童の居る家庭などに配付した。						
	<p>○ 子育て応援ハンドブック（キッズナビ） 280千円</p> <p>印刷製本費 2,500冊作成（平成25年5月配付）</p> <p>配付対象（内訳）</p> <p>妊娠期～就学前の児童の居る家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学前児童の居る家庭 1,841冊 ・ 妊婦、乳幼児訪問家庭 400冊 ・ 市民局窓口、保育所・幼稚園等施設 259冊 						
主な財源							
評価・課題等	<p>○新しい支援制度などの情報提供を行い、保護者の子育て不安の軽減・支援が図られた。</p> <p>○子ども・子育て支援法の成立に伴い、教育・保育など子どもを取り巻く環境や子育て支援に関する内容の変更が随時変化するため、その都度、適正な情報提供が必要。</p>						
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	05ファミリー・サポート・センター事業
細事業名	01 ファミリー・サポート・センター事業			決算書 P.150
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
425千円		510千円	85千円	83.3 % 1,486千円
目的	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月～小学校3年生までの子どもを持つ子育て中の方の子育て支援を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>“まかせて会員”に登録されてから、5年を経過する方を対象に子どもの世話や発達に関する知識を再確認していただくため、5年目更新講習会を実施。会員同士の交流を深めた。</p> <p>◇実施事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員登録講習会及び5年目更新講習会 参加者 8人 ・ 会報誌発行 <p>◇会員数（平成25年3月末）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おねがい会員 84人（平成24年3月末 87人） ・ まかせて会員 34人（平成24年3月末 41人） ・ 両方会員 7人（平成24年3月末 9人） <p>※活動延件数 164件（平成24年3月末 323件）</p> <p>※利用者実人数 11人（平成24年3月末 16人）</p> <p>○アドバイザー経費</p> <p>臨時職員賃金及び共済費 267千円</p> <p>○その他経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 45千円 補償保険料 51千円 ネットワーク事業参加負担金 52千円 研修旅費 10千円 			
主な財源	国補	次世代育成支援対策交付金（1/2）		207千円
評価・課題等	<p>○子育て支援の依頼者と援助者の関係をサポートすることで地域に根差した子育ての援助ができた。</p> <p>○会員数は昨年度より減少しており、まかせて会員は減少傾向にある。特に発足当初に登録されたまかせて会員の方は、家庭状況の変化や高齢などに伴い、5年目の登録更新を行わない方も多い。まかせて会員を長く続けていただくため、会員活動の状況調査やきめ細やかなアドバイスを行うことが必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	04子育て支援センター-事業		
細事業名	01 子育て支援センター-事業				決算書	P.156
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
10,320千円		10,456千円	136千円	98.6%	10,881千円	
目的	保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場の提供等の育児支援活動を通して、地域に密着した子育て支援の充実を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>子ども同士のふれあいの場、保護者の育児相談及び交流の場として大宮北保育所に新たに1か所の地域子育て支援センターを開設し、市内7か所で地域に密着した子育て支援の推進を実施した。</p> <p>また、11月5日に子育て講演会を開催した。 (テーマ:「親子リズム ～うたって踊って楽しく子育て～」) 場 所: アグリセンター大宮、参加者: 保護者 71人・子ども 82人)</p> <p>○ 家庭内で子育てをしている保護者の育児を支援する事業</p>					
	形態	実施場所	実績額	うち職員人件費	延利用人数	
					児童	保護者
	センター型	大宮南保育所	9,845千円	8,671千円	1,649人	1,476人
	ひろば型	峰山保育所	2,696千円	—	1,437人	1,091人
		大宮北保育所	9,818千円	8,621千円	1,687人	1,546人
		網野みなみ保育所	9,897千円	8,678千円	2,230人	1,861人
		丹後こども園	10,003千円	8,769千円	1,471人	1,197人
		溝谷集会施設	1,555千円	—	1,127人	950人
		こうりゅう保育所	9,896千円	8,671千円	2,298人	1,796人
	事務局	20千円	—	—	—	
	合計	53,730千円	43,410千円	11,899人	9,917人	
<p>※決算額(10,320千円)は実績額から職員人件費を除いた額</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員賃金及び共済費 8,899千円 ○ 子育て講座・親子体操教室講師謝礼 177千円 ○ 駐車場使用料(峰山地域子育て支援センター) 343千円 ○ 溝谷集会施設使用料(弥栄地域子育て支援センター) 48千円 ○ 通信運搬費 263千円 ○ その他経費(職員研修旅費、消耗品費、燃料費等) 590千円 						
主な財源	国補 次世代育成支援対策交付金				2,994千円	
評価・課題等	<p>○保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場を提供することにより子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションが図られた。</p> <p>○市内7か所の支援センターで、年間延べ保護者9,917人、児童11,899人と昨年度より多くの利用があった。</p> <p>○日によって利用者数に差があり、十分な支援を行うために、利用日の調整を行うなど、利用者数の平準化に向けた工夫が必要である。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	05子育て短期支援事業
細事業名	01 子育て短期支援事業			決算書 P.156
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
566千円		566千円	0千円	100.0% 1,709千円
目的	保護者が就労や疾病等の理由により、家庭で養育することが一時的に困難になった場合に、該当児童を乳児院等で一定期間養育を行い、児童及びその家庭の福祉の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>家庭において、保護者が疾病その他の理由において児童を養育することが一時的に困難となった児童（小学校第4学年までの者）に対し、峰山乳児院で保護者に代わって養育する事業を社会福祉法人みねやま福祉会に委託し実施した。 （延べ利用児童数140人）</p> <p>○子育て短期支援事業 子育て短期支援事業委託料 566千円</p> <p>（延べ利用児童数等）</p> <p>0・1歳児 生活保護世帯（利用なし） 母子父子・非課税世帯（利用なし） その他の世帯（5人） 27千円</p> <p>2歳児以上 生活保護世帯（利用なし） 母子父子・非課税世帯（96人） 432千円 その他の世帯（39人） 107千円</p>			
主な財源	国補	次世代育成支援対策交付金		283千円
評価・課題等	<p>○保護者の傷病・冠婚葬祭・出張・学校等の公的行事への参加による一時的な利用及び保護者の育児疲れ等による短期間の利用があり、養育を必要とする児及びその家庭の福祉向上に繋げることができた。</p> <p>○直前での申し込みに対応できない場合があるので、事業の委託先である峰山乳児院と協議し、要望に常時対応できるような体制を検討する必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	04家庭こども相談室事業																																																										
細事業名	01 家庭こども相談室事業			決算書 P.148																																																										
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援																																																										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																																																										
1,173千円		1,184千円	11千円	99.0 % 249千円																																																										
目的	家庭における児童の適正な養育及び福祉の向上を図る。																																																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>家庭児童の福祉の向上のため、支援の必要な児童や家庭（児童虐待・育児不安・養育力危惧・不登校等）について、相談援助活動・家庭訪問・同行支援等を行うとともに、要保護児童対策地域協議会の充実と連携を大切にし情報の共有と支援・対応・協議を行った。</p>																																																													
	<p>○事業実績額</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>京丹後市要保護児童対策地域協議会講師謝金（1回）</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>担当者会議・研修旅費等</td> <td>98千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>事務用品等（消耗品等）</td> <td>38千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>手数料等（自動車登録手数料・自動車保険料等）</td> <td>43千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>軽乗用車両購入費</td> <td>884千円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>京都府家庭相談員連絡協議会負担金</td> <td>10千円</td> </tr> </table> <p>○京丹後市児童相談等取扱件数（児童票を起こしているもの）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>詳細</th> <th>件数</th> <th>種別</th> <th>詳細</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">養護</td> <td>児童虐待</td> <td>78</td> <td rowspan="4">育成</td> <td>性格</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>111</td> <td>不登校</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>保健</td> <td></td> <td>0</td> <td>適正</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>障害</td> <td></td> <td>1</td> <td>育児・しつけ</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>非行</td> <td></td> <td>3</td> <td rowspan="2">再掲</td> <td rowspan="2">(いじめ)</td> <td rowspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">計</td> <td>232</td> </tr> </tbody> </table>				報償費	京丹後市要保護児童対策地域協議会講師謝金（1回）	100千円	旅費	担当者会議・研修旅費等	98千円	需用費	事務用品等（消耗品等）	38千円	役務費	手数料等（自動車登録手数料・自動車保険料等）	43千円	備品購入費	軽乗用車両購入費	884千円	負担金	京都府家庭相談員連絡協議会負担金	10千円	種別	詳細	件数	種別	詳細	件数	養護	児童虐待	78	育成	性格	11	その他	111	不登校	16	保健		0	適正	3	障害		1	育児・しつけ	9	非行		3	再掲	(いじめ)	0	その他		0	計				
報償費	京丹後市要保護児童対策地域協議会講師謝金（1回）	100千円																																																												
旅費	担当者会議・研修旅費等	98千円																																																												
需用費	事務用品等（消耗品等）	38千円																																																												
役務費	手数料等（自動車登録手数料・自動車保険料等）	43千円																																																												
備品購入費	軽乗用車両購入費	884千円																																																												
負担金	京都府家庭相談員連絡協議会負担金	10千円																																																												
種別	詳細	件数	種別	詳細	件数																																																									
養護	児童虐待	78	育成	性格	11																																																									
	その他	111		不登校	16																																																									
保健		0		適正	3																																																									
障害		1		育児・しつけ	9																																																									
非行		3	再掲	(いじめ)	0																																																									
その他		0																																																												
計					232																																																									
主な財源	府補 子育て支援特別対策事業費補助金（10/10）			895千円																																																										
評価・課題等	<p>○家庭訪問・面談・電話相談の実施、ケース検討会議開催、要保護児童対策地域協議会協議の取り組み等により、さまざまな課題のある家庭への支援や対応を行うことができた。</p> <p>○専門的に利用可能な車両の確保により、家庭訪問・ケース検討会議・研修等においてスムーズな移動が可能となったため、より適切な支援に繋げることができた。</p> <p>○適切で迅速な支援に繋げるため、担当者の研鑽を行うとともに、関係機関との連携を深めていくことが必要である。</p>																																																													
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																																																													

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	07子ども未来まちづくり審議会事業
細事業名	01 子ども未来まちづくり審議会事業			決算書 P.150
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
31千円		32千円	1千円	96.8 % 161千円
目的	次世代育成支援対策行動計画（後期計画）及び保育所再編等推進計画の進行管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成21年度に策定した次世代育成支援対策行動計画（後期計画）、平成22年度に見直しを行った保育所再編等推進計画に基づく事業の実施状況等について、進行管理を行った。</p> <p>○ 報酬（審議会委員） 委員：7人×4,000円（1回） 28千円</p> <p>○ 旅費（費用弁償） 3千円</p> <p>審議会開催状況</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>平成24年10月10日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援対策行動計画（後期計画）の進行状況について ・保育所再編等推進計画の進行状況について ・施設見学（峰山仮設保育所、大宮北保育所、大宮こども園） </div>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○計画に基づいて実施された統合保育所やこども園の運営状況、また、保育所職員との懇談も持ちながら状況を把握することができた。</p> <p>○次世代育成支援対策行動計画（後期計画）で計画している事業の中で未実施のものもあり、引き続き、実施する方向で検討していく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	50児童福祉総務一般経費
細事業名	01 児童福祉総務一般経費			決算書 P.150
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
1,313千円		1,347千円	34千円	97.4 % 750千円
目的	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な公用車管理及び火災保険料等の経費			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○児童福祉全般に係る事務を円滑に行うための経費 <ul style="list-style-type: none"> 関係機関との会議、協議のための旅費等 23千円 児童施設火災保険料 18千円 ○公用車管理経費 3台分（燃料費・修繕料・車検経費等） 958千円 ○補償補填及び賠償金 314千円 <ul style="list-style-type: none"> （公用車事故に伴う賠償金） 			
主な財源	諸収入	市有自動車損害共済金		306千円
	諸収入	自動車事故損害賠償金		22千円
評価・課題等	支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に実施することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			